

目 次

はしがき

序 論	1
第 1 章 日本法における遺留分制度	5
第 1 節 遺 留 分	5
1 遺留分制度	5
2 わが国における遺留分の放棄	16
第 2 節 遺留分減殺請求権の一身専属性	19
1 最高裁平成13年11月22日判決	19
2 検 討	23
第 3 節 小 括	31
第 2 章 ドイツ法における遺留分制度	33
第 1 節 遺 留 分	33
1 遺留分制度	33
2 ドイツにおける遺留分の放棄	47
第 2 節 小 括	51
第 3 章 決定の自由と債権者保護	53
第 1 節 差 押 え	55
1 ドイツ法における差押えの制度の概要と遺留分請求権	55
2 ZPO852条1項の概要	56
3 ZPO852条1項による差押えの要件	59
4 ZPO852条1項の要件充足前における遺留分請求権の差押え	62
第 2 節 遺留分請求権の不行使と債権者の利益保護	66

第3節	倒産	69
1	ドイツ法における倒産手続	69
2	倒産財団への帰属と換価	72
3	追加配当	76
4	免責手続	79
第4節	債権者との関係における決定の自由	85
1	ドイツにおける判例の立場	85
2	ドイツにおける残された課題	90
第4章	決定の自由と生活保障	93
第1節	私的扶養	94
1	ドイツ法における私的扶養制度	94
2	扶養義務者の遺留分請求権	101
3	扶養権利者の遺留分請求権	113
4	学説	117
5	小括	119
第2節	社会扶助	122
1	ドイツ法における社会扶助制度	122
2	社会扶助受給者に帰属した遺留分請求権の 社会扶助運営主体への移転	130
3	社会扶助受給者による遺留分放棄契約と良俗違反	136
4	小括	150
第3節	生活保障の場面における決定の自由	151
1	ドイツにおける判例の立場	151
2	ドイツにおける残された課題	153
第5章	決定の自由の保障と制限	155
第1節	決定の自由の保障と制限の根拠	155
1	ドイツにおける判例の立場	155
2	ドイツ法の現状に対する批判	155
3	決定の自由の保障と制限の根拠	156

第2節	日本法との比較	159
1	わが国における遺留分の意義	160
2	金銭債権化による影響の可能性	162
3	債権者との関係	163
4	生活保障の場面	167
第3節	家族のあり方と決定の自由の今後	175
1	わが国における家族制度の展開	175
2	婚姻外関係の保護	176
3	家族のあり方に対する近年の新たな見方	177
結 語		181

判例索引

事項索引